



つじどう小だより

学校教育目標

『すなおで かしく たのしく』
～人間性豊かでたのしい子～

2026年5月11日
藤沢市立辻堂小学校
校長 納富 崇典

未来の辻堂小学校について(学校建て替えについて)

長い設計期間を経て、いよいよ今年10月より本格的な建て替え工事が始まります。予定されている新校舎についてお話しします。新校舎建設について、要望してきたことは主として4つあります。

- ① 児童数の増加を見据え、子どもたちがのびのびと活動できるスペースを確保して欲しいこと。
- ② メディアセンターの充実：従来の図書館を進化させ、学習・調べ学習・プレゼンテーションできる場である「メディアセンター」が設置されること。
- ③ 近年の酷暑に対応し、エアコン完備の体育館や、日陰広場を備えた校庭など、熱中症対策がなされていること。
- ④ 登下校の安全確保：南側歩道の拡張や、敷地西側の角へ2つの門の設置など、防犯と交通安全を考慮した動線とすることです。

1期の工事で誕生する2つの棟

今年10月着工で、まずは現在の校庭北側に「北棟（体育館棟）」と南側に「南棟」の建設（1期）がスタートします。

●北棟（2階建て）

2階 体育館：エアコンを完備し、2クラスが同時に授業を行える十分な広さを確保します。

1階 多目的室：教室2つ分という広々としたスペースを多様な学習活動に活用します。

●南棟（3階建て）

機能的な特別教室：図工室や理科室は、活動の様子が見守りやすい「横型」の机配置を採用します。教室は、回遊性と明るさ、中庭を囲む明るい廊下が特徴です。音楽室は、体育館へと続く渡り廊下のすぐそばに配置されます。

●雨天時の活動スペース：外の南棟と北棟の間には「屋根付きスペース」を設けます。雨の日の軽運動場所や遠足・校外学習の集合場所となる予定です。

1期の工事が終わったら、半分引っ越しして新校舎を使い始めます。2期の工事は、現在の南校舎（西棟・中央棟になる）の躯体を残して全リフォームされます。その後、3期工事として、現在の北校舎と体育館を解体して運動場を整備します。（運動場は斜めに走って100m確保でき、今より広い。）

完成までのロードマップ

時期	完成箇所	備考
令和10年夏	北棟、南棟建設工事（1期）完了	1回目の引っ越し実施
令和11年秋	西棟・中央棟改修工事（2期）完了	2回目の引っ越し実施
令和13年2月	グラウンド整備工事（3期）完了	全体完成・グラウンドオープン

工事期間中の体育授業・運動会

工事に先立ち、今夏、中庭（ドリームスペース）で運動できるように運動用のフロア材を設置予定です。令和9年3月頃には正門前の岩石園を更地にし、仮グラウンドができます。

また、令和9年夏頃には、現在のプールの場所にも仮グラウンドができます。建築中の子ども達の運動場所についてはできる限りの要望をしました。それでも建築開始の6ヶ月の運動場所がとても厳しくなります。仮グラウンドができるまでの体育授業は、浜見小学校校庭、八部公園人工芝グラウンドを利用させていただくことになっています。学外での活動となりますが、移動の際の安全確保については教職員が引率し、細心の注意を払って実施してまいります。長い建築期間となりますが、仮校舎を建てずに、今の校舎をそのまま利用できることも児童のストレス軽減につながると思います。未来の子ども達の希望溢れる校舎建築に改めて、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。



完成イメージ
(東側から)



完成イメージ
(北側から)



完成イメージ
(メディアセンター)